

2025年6月26日

当社取締役会の実効性に関する評価結果について

株式会社横河ブリッジホールディングス

当社の2024年度の実効性評価では、以下のプロセスを通じて、取締役会の実効性が確保されていることを確認いたしました。結果及び今後の取り組み方針は以下のとおりです。

1. 実効性確認のプロセス

当社は毎年1回、取締役会全体の実効性について、分析・評価・議論を行い、PDCAサイクルを回すことを通じて、取締役会の機能向上を図っています。

2024年度は当社の現状を踏まえた質問票によるアンケートを実施し、それらの回答および外部評価機関による分析・評価結果を取締役会へ報告し、改善策の討議を行いました。

2. 質問項目

取締役会の機能・役割、規模・構成、運営状況、監査等委員会設置会社への移行により期待された効果の検証、指名諮問委員会、報酬諮問委員会、監査等委員会、社外取締役に対する支援体制、投資家・株主との関係 等

3. 実効性評価結果の概要

アンケートの回答結果について外部評価機関による分析・評価も踏まえ、当社取締役会における議論、取締役会の構成等は適切であり、経営上重要な事項の承認および業務執行の監督を適切に行うための実効性を有していると評価いたしました。また、昨年の評価において認識された中長期的な持続的成長戦略や人材育成に関する議論の継続とさらなる拡充についても、一層の対応は期待されつつも適切に取り組んでいることを確認いたしました。

監査等委員会設置会社への移行により期待される監査機能の強化やモニタリングの実効性については、監査等委員会と事業会社、監査室の連携により実効性が高まっているとの意見もありましたが、取り組みは緒に就いたばかりであり、引き続き連携強化を図り、その効果を検証していくことといたしました。

当社は、今回の取締役会の実効性に関する評価結果および課題等を踏まえ、今後も中長期的な経営の方向性に関する議論を、より充実させ、取締役会の実効性のさらなる向上に努めてまいります。

以 上